
「出血性胃癌に対する緩和的放射線療法における奏効基準の比較： JR0SG17-3 多施設前向き観察研究の二次解析」に関するお知らせ

このたび、JR0SG17-3 出血を伴う胃癌への緩和的放射線療法の有効性を調べる多施設前向き観察研究に登録された患者さんの既存情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、愛知県がんセンター倫理審査委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

JR0SG17-3 出血を伴う胃癌への緩和的放射線療法の有効性を調べる多施設前向き観察研究に登録された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

JR0SG17-3 の既存データを用いて、2 つの出血反応基準の一致度を評価すること

3. 研究期間

病院長の許可後～2027 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 6 月 1 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

① 使用する試料：試料は用いられません

② 使用する情報：JR0SG17-3 に登録された既存情報（年齢、放射線治療内容、治療後経過、採血データ、輸血の有無など）

※この研究で得られたデータは、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である高橋 健夫が、適切に保管し、廃棄する場合は加工したまま廃棄します。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

過去の前向き観察研究（JR0SG17-3）において特定の個人を識別することができる記述等の削除又は置き換える等の加工がすでに行われた、すでに加工済みのデータのみを受け取ります。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

代表研究機関・研究代表者：愛知県がんセンター放射線治療部・小出雄太郎

共同研究機関・研究責任者：

埼玉医科大学総合医療センター 放射線科・高橋 健夫

聖マリアンナ医科大学 放射線治療学講座・中村 直樹

順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線科・鹿間 直人

済生会熊本病院 総合腫瘍科・斉藤 哲雄

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

○研究課題名：出血性胃癌に対する緩和的放射線療法における奏効基準の比較： JROSG17-3 多施設前向き観察研究の二次解析

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 放射線科 高橋 健夫